和歌山大学留学生によるインバウンド向け商品の開発に関するワークショップの開催について

一般財団法人和歌山社会経済研究所は、株式会社ロカリスト(和歌山市、地域商社)の依頼によるインバウンド向け商品開発に関する調査の一環として、和歌山大学留学生によるワークショップを開催しました。

当日は、南海なんば駅構外にある同社直営店「The Localist」を視察し、留学生の視点から 取扱商品を評価。その後のワークショップでは、外国人目線での和歌山の魅力、和歌山の農産 品の魅力等を整理するとともに、和歌山県産品を使った新たな商品開発に向けた様々なアイ デアを出し合い、留学生による新しい和歌山のお土産品の企画をおこないました。













以上